

お子さんのこんな様子でお悩みありませんか？

- ・「さかな」が「タカナ」や「チャカナ」など、その他の音に聞こえる
- ・「地図」が「きず」など、イ列の音が、こもったような発音に聞こえる
- ・「ぼぼぼくは」「ぼーくは」「っっっぼ」など、出だしの音を繰り返す、引き伸ばす、つまる
- ・ことばがなかなか増えない ・表現が幼い ・呼んでも振り向かない
- ・聞き間違いがある ・聞き返すことが多い
- ・テレビの音を大きくして見ている ・場面によって話せなくなる時がある
- ・短い時間しか集中できない ・集団行動ができてにくい
- ・読み・書き・計算など、特定のことが苦手

「ことばの教室」は、このような悩みを少しでも解消するための教室です。

「ことばの教室（言語通級指導教室）」では、 このような指導を行います



<通室時間>

- ・週1回 45分程度をことばの教室で指導します。

<お子さんの課題に合わせた指導>

- **楽しくおしゃべり**
自由遊びの中で気持ちよく聞き、認めてあげることで、話すことの楽しさを経験させます。お子さんの心身の成長を見つめながら、自然に人とのやり取りが上手になるようにしていきます。
- **しっかり聞いて**
よく聞いて、正しい音と誤った音を聞き分ける耳を育てます。
- **いい音を作ってよく話す**
特定の音の正しい出し方や楽に話す方法など、より豊かな表現の仕方を学びます。そして、日常生活の中で使えるようにしていきます。
- **ことばを広げる**
行動とことばをいっしょに示したり、実物や絵とことばを対応させたりしながら、使いこなせることばを増やします。
- **「せんせい、こんなことがあったよ！」**
自然な発音でお話ができるように練習し、会話を楽めるようにします。また、お子さんの気持ちにあった会話やことば遊び、絵日記、読書などを通して、ことばを育て広げます。時には、集団の中でのコミュニケーションの仕方や、ルールを守って行動する態度を育てます。

<保護者や担任の先生と連携>

- ・ご家族の気持ちを聴き、充実した学校生活を送ることができるように、担任の先生と連絡を取り合いながらお子さんに合った支援の仕方を考えていきます。



ことばの教室 (言語通級指導教室)

燕市立燕西小学校
燕市立吉田小学校
燕市立分水小学校

～ご相談ください～

通級開始までの流れ・通級のシステムについて

<通級開始までの流れ>

- ① 在籍する学校の先生に相談してください。
- ② ことばの教室の先生から電話がありますので、面談日時を相談してください。
- ③ 面談します。
- ④ 通級を開始する場合は、燕市教育委員会から通知があります。

<通級のシステム>

- 通常の学級に在籍するお子さんが対象です。
- 燕西小学校、吉田小学校、分水小学校以外からの通級については、保護者の送迎をお願いします。
- ことばの教室での学習は、在籍校での出席扱いです。
- 保護者からの中止の申し出があった場合は、通級を中止します。
- 改善が見られ次第、年度途中でも終了します。
- 在籍校での担任と連携し、ことばの教室で学んだことを学校生活に活かせるよう支援します。

面談内容によって

- ① 通級を開始し、継続的に指導する
- ② 月に1回のように、定期的に来室していただく
- ③ 相談のみで終了する

など、いろいろなケースがあります。

お気軽にご相談ください。

